

〔消防署からのお知らせ〕

熱中症に注意

○ 気温が高い季節となり、熱中症に注意が必要です。

子供・高齢者は特に注意が必要です。

高温多湿や風通しの悪い場所での作業を避け、水分補給をきちんとしましょう。



花火による事故防止

○ 人に向けたり、燃えやすいものの近くでは絶対にやらないようにしましょう。

水バケツを用意し、遊び終わった花火は、必ず水に浸けましょう。



火事防止

○ ゴミ焼却などの「野焼き」が原因の火災が毎年発生しています。

野焼きは法律で禁止されていますので、絶対にしないで下さい。

○ 住宅用火災警報器は設置していますか。

また、10年経過したものは、メーカーにより交換が推奨されています。

7月21日(火)~31日(金) 夏の交通安全県民運動

運動の重点

- 1 子供を始めとする歩行者の安全の確保
- 2 高齢運転者等の安全運転の励行
- 3 自転車の安全利用の推進
- 4 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 5 飲酒・暴走運転の根絶



夏期は、子供や高齢者の交通事故、自転車利用中の交通事故、飲酒運転による交通事故が多く発生しています。

道路を通行する全ての皆さんは、交通ルールを守りましょう。

私たち一人ひとりが道路の安全な通行を心掛け、悲惨な交通事故をなくしましょう。

あなたも参加 わたしもやります “交通安全” 令和2年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 令和2年4月30日現在

	4 月中	年間累計	死者 の 状 態	年齢別	高齢者の死者 (65歳以上の人)	4人 (－4)
発生	151件 (－79)	808件 (－123)		夜	夜間の死者	4人 (－2)
死者	1人 (－1)	7人 (－5)		状態別	歩行者の死者	2人 (－1)
傷者	179人 (－88)	996人 (－130)		シート ベルト	自動車乗車中の死者	4人 (－3)
					非着用死者	2人 (－4)

※ () 内は対前年比です。

毎月1日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」